申込書の記入例

例
大阪太郎さんの場合

●本人（大阪太郎さん）	年間総収入金額	3,850,000円（会社員）
●妻　（大阪花子さん）	年間総収入金額	0円（無　職）
●長女（大阪はるかさん）	年間総収入金額	1,380,000円（会社員）
●長男（大阪真人さん）	年間総収入金額	0円（高校生）

申込書を記入される際には、次の点にご注意ください。

1.赤の太枠内を全部記入してください。
（※印のある欄は、記入しないでください）

2.申込者・同居者の氏名には必ずフリガナを記入してください。

3.配偶者（夫･妻）の有無を必ず記入してください。

4.計算後の月収額は、7～14ページにより計算した額を記入してください。

5.現在別居中の方と同居しようとする場合は、申込書右下（L　その他）の空欄にその理由を記入してください。

申込区分と住宅名は必ず記入してください。

外国籍の方で通称名を使用している場合は通称名のみの記入でも結構です。

職業は具体的に記入してください。
（会社員、公務員、○○外交員、サービス業、大工、日雇大工、日雇労働者、日雇運転手、事業専従者、小学１年生、中学３年生、無職など）
※就職した年月は必ず記入してください。

入居を申し込むご家族全員を記入してください。
原則、ここで記載されていない方は入居できません。
※（死亡・出生による場合は除く。）

結婚・出産などの理由により退職する方で退職後無職・無収入になる方は「○年○月退職予定」と記入してください。
年金・恩給を受けている方はその種類を記入してください。

記入例

申込区分	1492-1
住宅名	井高野

受付番号
※　番

一次審査	※	二次審査	※

寝室数	家賃	構造指定	時期指定
※	※	※	※

住宅番号	※	—

府営住宅入居申込書

特定公共賃貸住宅
特別募集

大阪府住宅供給公社　理事長 様
（指定管理者）　代表者 様

平成 22 年 4 月 1 日

この申込書の記載内容が事実に相違するときは申込みを無効とされても異議のないことを誓約し、暴力団員であるかどうかについて大阪府警察本部長の意見を聴くことに同意の上、次のとおり申込みます。

（注）1. ※印のある欄は、記入しないでください。2. 月収額は、申込みのしおりの計算例によります。

申込者				
住所	540-0000 大阪市中央区上町1丁目○棟○○○号	フリガナ	フエイサンキヨウカブシキガイシヤ	
フリガナ	オオサカタロウ	勤務先	府営産業株式会社	
氏名	大阪太郎	所在地	大阪市中央区大手前○丁目△番	
	電話（06）6941－XXXX		電話（06）6941－△△△△	

府営住宅に入居しようとする者	フリガナ 氏名	年齢	続柄	配偶者（夫・妻）の有無	同居・別居の別	職業 勤務先（会社名）	就職した年月	収入の状況 給与・年金・その他所得の別	年間総収入（総所得）金額
	オオサカタロウ 大阪太郎	49	本人	有・(無)		会社員	S.49年4月	(給与)・年金・その他	3,850,000円
	オオサカハナコ 大阪花子	49	妻	(有)・無	(同)・別	無職	S.1年4月	給与・年金・その他	0円
	オオサカハルカ 大阪はるか	25	長女	有・(無)	(同)・別	会社員	S.10年4月	(給与)・年金・その他	1,380,000円
	オオサカマコト 大阪真人	17	長男	有・(無)	(同)・別	高3	S.H.年月	給与・年金・その他	0円
				有・無	同・別		S.H.年月	給与・年金・その他	円
				有・無	同・別		S.H.年月	給与・年金・その他	円

あなたが住宅を必要としている事情は？（あてはまるものに○印をつけ、必要事項を記入してください。）

計算後の月収額（申込書の裏の月収額を書いてください。）　160,700円

(1) いま住んでいる住宅の種類
ア．本人の持家　イ．親族の持家
ウ．借家（アパート・文化住宅・マンション・一戸建）
エ．社宅・寮　(オ) 府営住宅　カ．公社・UR
キ．市・町・村営住宅　ク．雇用促進住宅　ケ．間借り
コ．その他（　　）

(2) 家賃 35,000 円

(3) 現在の家族構成 4 人 (本人)・(配偶者)・(子)・父・母・兄弟姉妹・その他（　）

(4) 住宅の部屋数 2 室　畳数 12 畳

(5) 申込者と府営住宅に入居しようとする者の中に家屋の所有者が　ア．いる　(イ．いない)

㊟ アに○印をされた方は府営住宅入居時前に申込者及び府営住宅に入居しようとする者以外に所有権を移転する必要があります。

(6) 住宅を必要としている理由
A 家賃が高い　(B) 住宅が狭い
C 設備が不十分　D 住宅が古くいたんでいる
E 環境が悪い　F 災害の危険がある
G 他の世帯と同居している（他の世帯の構成　　）
H 正当な理由による立退きの要求を受けている
I 通勤に不便（　時間　分）
J 結婚するため（　年　月予定）
㊟ 婚約者との申込みの場合は、原則として入居の手続き時に、「婚姻届の受理証明書」など、すでに婚姻していることを証明する書類が必要です。〔婚姻前（1ヵ月以内）から入居することも可能ですが、その場合は、媒酌人、親族などによる婚約を確認できる書類が必要です。〕
K 高齢者世帯と親族との近居
L その他

（注）4. 現在別居中の方と同居しようとする場合は下欄（L その他）の空欄にその理由を記入してください。
3. 配偶者（夫・妻）の有無を必ず記入してください。